

農 研 速 報

令和2年 6月 17日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

麦の生育状況(6月8日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備 考
水 戸	11月5日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	遅い (2日遅い)	気象概況: 4月第5半旬～6月第1半旬(過去5年間の平年値との比較) 上記期間の平均気温は17.7℃で、平年(18.0℃)に比べ低かった。 降水量は180mmで、平年(148mm)に比べやや多かった。 日照時間は291時間で、平年(340時間)よりかなり少なかった。 生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月5日播種) ●さとのそら: 成熟期は平年より遅かった。稈長はやや短く、穂長は平年並だった。 穂数はかなり少なく、一穂粒数は平年よりやや少なかった。 ●カシマムギ: 成熟期は平年より早かった。稈長は短く、穂長はやや短かった。 穂数はかなり少なく、一穂粒数は平年並だった。 ●カシマゴール: 成熟期は平年より早かった。稈長、穂長は平年並だった。 穂数はかなり少なく、一穂粒数はやや多かった。 ●キラリモチ: 成熟期は5/27で、稈長は71.9cm、穂長は6.2cmだった。 穂数は893本/㎡で、一穂粒数は21.2粒/穂だった。 (11月19日播種) ●さとのそら: 成熟期は平年より遅かった。稈長はやや短く、穂長は短かった。 穂数はかなり少なく、一穂粒数はやや少なかった。	【留意事項】 ・「成熟期」とは、茎葉並びに穂首部分が黄化し、穂軸や粒は緑色が抜け、粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼ蠟くらの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の80%以上に達した日を指す。 ・コンバインでの収穫期は成熟期の2～3日後から5日間で、穀粒水分は30%以下とする。 ・「対平年遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫終了	早い (3日早い)		
	(カシマゴール)	収穫終了	早い (2日早い)		
	二条大麦 (キラリモチ)	収穫終了			
	11月19日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	遅い (2日遅い)		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

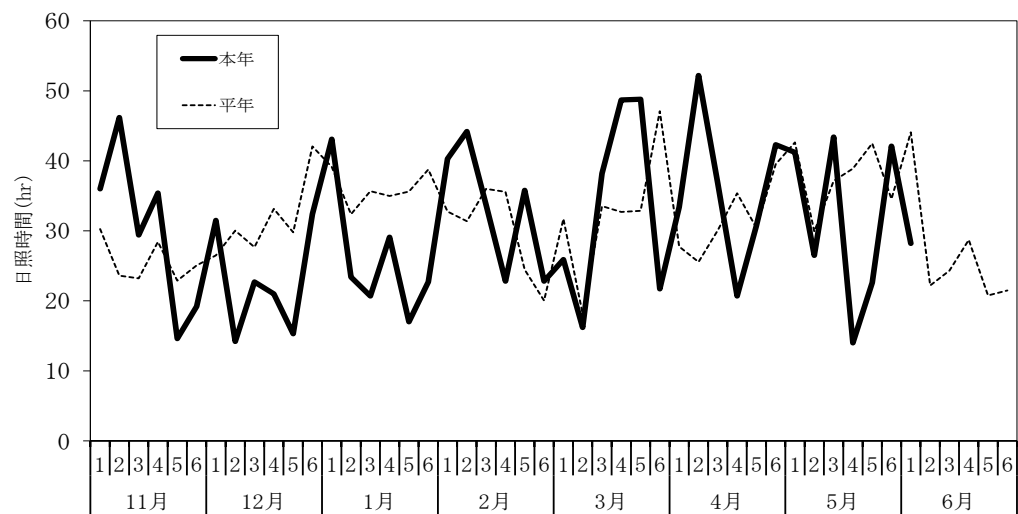
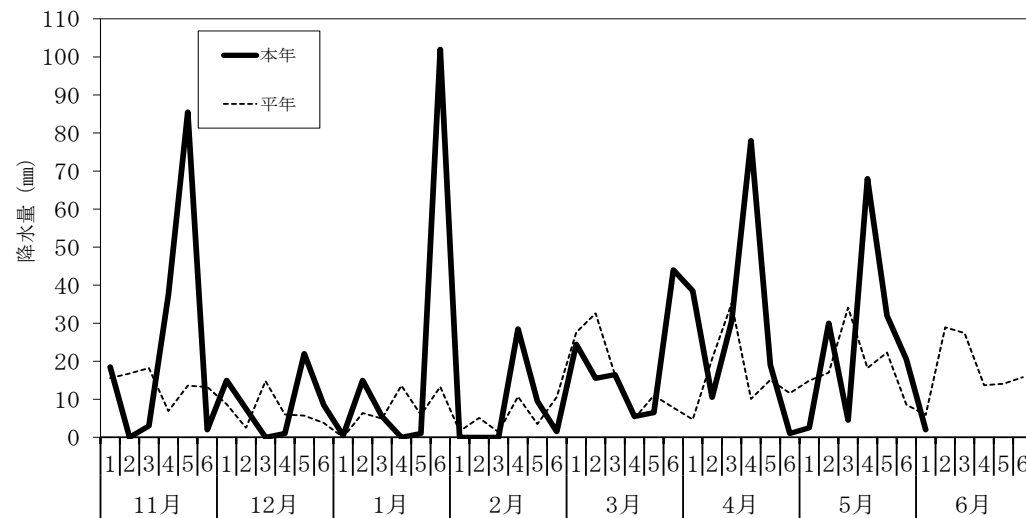
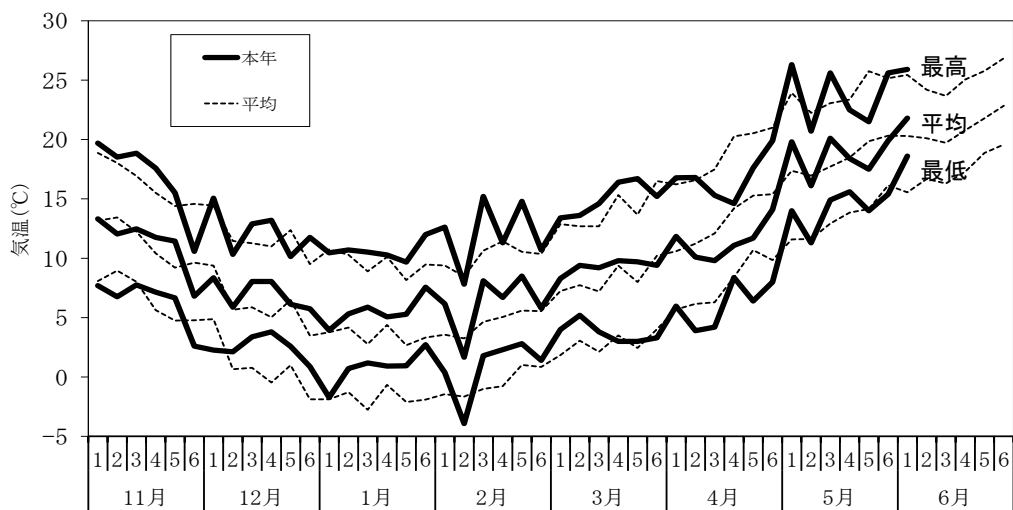
播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			一穂当たり稔実粒数		
			本 年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (粒/穂)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.5	小麦	さとのそら	6.6	+3	+2	55	+11	+8	27.2	96	94
	六条大麦	カシマムギ	5.19	-6	-3	47	+1	+6	51.0	115	99
		カシマゴール	5.20	-3	-2	49	+2	+6	51.9	122	111
	二条大麦	キラリモチ	5.27	-	-	53	-	-	21.2	-	-
11.19	小麦	さとのそら	6.8	+3	+2	52	+10	+6	24.8	84	86

播種期 (月・日)	麦種	品種名	稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
			本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年	前 年	平 年
11.5	小麦	さとのそら	79.0	97	91	8.5	96	98	530	79	68	0.0	0.0	0.0
	六条大麦	カシマムギ	76.5	92	85	4.0	99	93	422	69	68	1.0	1.0	1.2
		カシマゴール	88.5	107	99	4.0	99	98	458	64	61	0.5	0.0	1.0
	二条大麦	キラリモチ	71.9	-	-	6.2	-	-	893	-	-	0.0	-	-
11.19	小麦	さとのそら	71.8	97	87	7.0	83	81	468	73	65	0.0	0.0	0.0

耕種概要 1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)
4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種
7)キラリモチは令和元年度より調査開始。

2)播種量:0.8kg/a
5)平年値:平成26～30年播種の結果の平均。
8)登熟日数:出穂期から成熟期までの日数。

3)施肥量:N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a
6)麦踏み:12月13日、1月17日
9)倒伏程度:0(無)～5(甚)



麦(令和元年播種)における半旬別気象経過図
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)

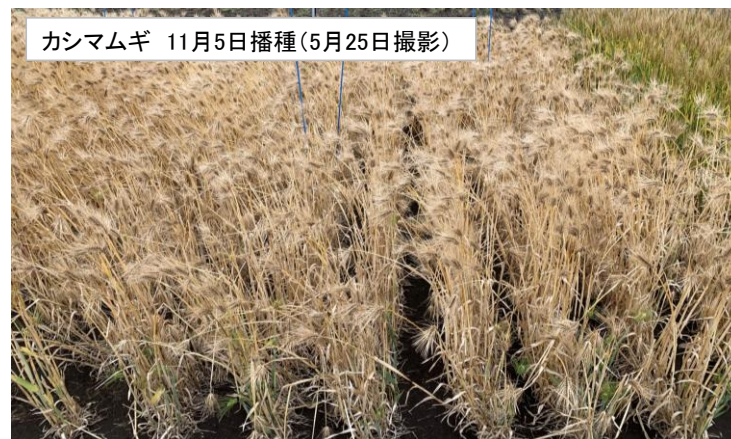
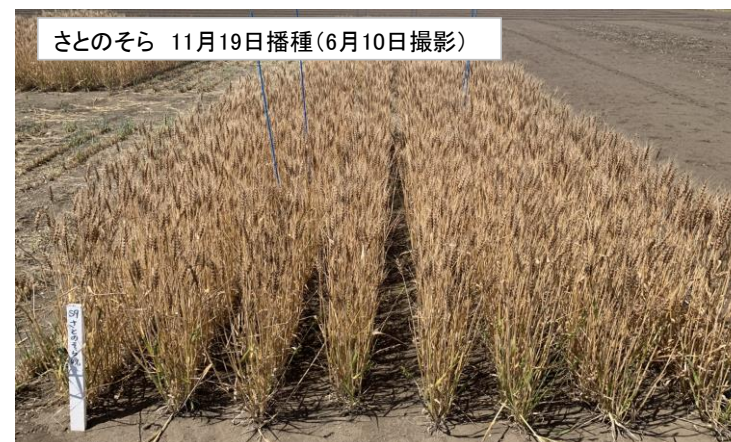
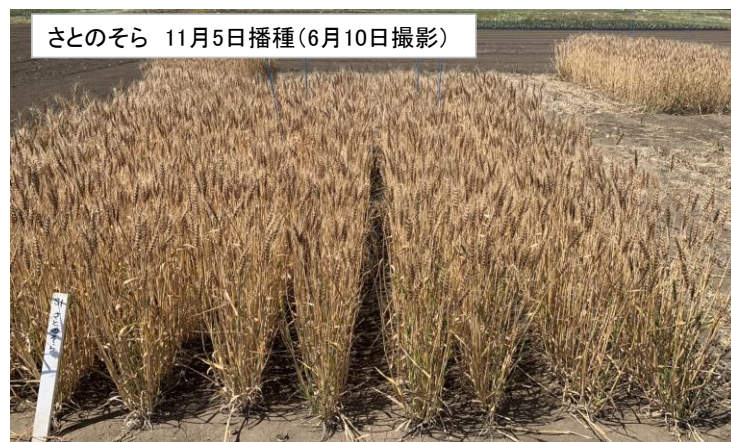


写真 所内での生育状況

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

